

河津町二十歳の集い

かわづ



February

2

2024年 No.618

喜び・希望・夢を胸に

特集 令和6年河津町二十歳の集い





令和6年河津町二十歳の集い

家族・友人・恩師に見守られ 踏み出す大人の一步

晴

れやかな青空が広がった1月7日、令和6年

河津町二十歳の集いが河津中学校体育館で行われました。

今年度二十歳を迎えた70人のうち54人が出席し、成人としての責任と自覚を胸に飛躍することを誓いました。

華やかな振袖や真新しいスーツに身を包んだ参加者たちが会場に集まると、久しぶりに会う同級生との思い出話に花を咲かせたり、互いの晴れ着姿を撮ったりしながら過ごしました。新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い今年度は保護者も会場で晴れ姿を見守りました。

集いでは来賓から祝福と激励の言葉が贈られ、岸重宏町長は、「応援している家族や故郷の自然、人々との出会いが底力となり、きつと支えてくれる」と、エールを送りました。

参加者を代表して、樋口あきほさんⅡ谷津Ⅱが岸町長から記念品を受け取り、板垣健太郎さんⅡ谷津Ⅱが代表挨拶を述べました。

新たな門出を迎えた若者たちがそれぞれの未来への一步を踏み出しました。

ハタチのことは

河津町の将来を担う

若者として

二十歳の集い参加者代表

板垣健太郎さんⅡ谷津Ⅱ

この記念すべき日に集まってくださったご家族の皆様、先生方、地域の皆様から感謝申し上げます。今日までの皆さんの温かいご支援と励ましのおかげで、私たちは二十歳の大人としてこの日を迎えることができました。

私は20年前、この河津町で生まれ育ちました。豊かな海と山々に囲まれたこの土地の自然の中でこのびのびと遊び、今日集まった仲間たちと、様々な思い出を作ることができました。高校進学を機に、私は河津町を離れて生活するようになりましたが、町に戻り地域の人と会う度に、親元を離れて生活する私を心配してくれて、つくづく温かい人たちに見守られて育ってきたのだと感じます。地域の人のけでなく、下校中の小学生たちに会えば、皆元気な挨拶を返してくれます。その元気な姿を見るたびに、私たちが小学生だった頃の様子が思い出されて嬉し



3



6



2



5



4



参加者を代表して挨拶を述べる板垣さん



8



7



記念品を受け取る樋口さん

1_ 真剣な眼差しで恩師の言葉に耳を傾ける
2_ 久しぶりに会う恩師と共に 3_ 4年ぶりに保護者も会場でお祝い 4_ 仲良しの友達と揃ってピース 5_ 恩師から記念のお菓子をプレゼント 6_ 華やかな振袖姿で集合 7_ スマホで記念撮影 8_ 真新しいスーツに身を包み笑顔溢れる 9_ 懐かしい友人と校舎の前で写真撮影



9

くなると同時に、いつまでも河津町が人の温かい気持ちを感じられる町でいられるよう、守っていかねばいけないとも感じました。

ここ数年は新型コロナウイルスが猛威をふるい、私たちは人との接触や交流を避けなければなりません。河津桜まつりも、中止を余儀なくされました。ようやく桜まつりが再開され、コロナ禍前と変わらない盛況を取り戻しつつあります。が、それでも以前よりも町全体の活気がなくなったように思います。今まで当たり前だと思っていた地域のひととの交流の貴重さを改めて知り、これまでの日常を大切にしようと思えるようになった今こそ、我々若者の力が求められていると思います。

この二十歳の集いは私たちの人生の節目の一つです。これまでに得た学びや経験をもとに大人という新たなステージへ進み、大人になることへの決意を新たにします。私たちは河津町で育ち、この町から多くのことを学んだことを忘れません。共にこの町で育った仲間たちと互いに助け合いながら、町の将来を担う一員として責任を持ち、河津町に貢献していくことを誓います。

(一部抜粋)

第34回河津桜まつり

みんなで守り 楽しむサクラ



▲第34回河津桜まつりオープニングの様子

今年も河津桜の季節が始まりました。毎年この季節には、「今年は早咲きかな？遅咲きかな？」「あそこの桜はもう咲き始めていたよ」と町民の間でも河津桜の話題で盛り上がります。そんな様子から河津桜と共に生活し、桜を見守る人々が河津桜を大切に思う気持ちが伝わります。

河津桜まつりを 支える人々

2月1日にはオープニングセレモニーが開催され、第34回河津桜まつりが開幕しました。新型コロナウイルス感染症5類移行後初めての開催となる河津桜まつりには、国内のみならず海外からも多くの観光客がやってくることで予想されます。より多くの人々

を迎え入れるために、町内ではたくさんの人々が河津桜まつりを支えています。

河津町観光協会

実行委員会本部事務局として、あらゆる場面で河津桜まつりの運営に携わります。桜まつり終了後から次の桜まつりに向けて反省会や検討会を重ね、準備を進めます。桜まつり期間中には観光客の迷い人の対応から、メディア対応までさまざまな対応を行い、まさに河津桜まつりを支える人々です。

かわづふるさと案内人

河津の観光ガイドとして、河津桜まつりに訪れた観光客に向けて町内のガイドを行っています。地元の人ならではの

の情報を知ることができ、実際に参加した観光客からは大好評です。「河津を訪れた人がまた河津に来たくなるようなおもてなしを」と、情報交換やガイドの研修を熱心に行っています。

河津桜守人の会

将来にわたり河津桜発祥の地を守り育て、訪れる人々を温かく迎え入れていく郷土を目指し河津桜の保護育成を行っています。定期的な巡回や、河津桜の剪定講習、剪定作業など河津桜まつりに向けて、毎年河津桜の保護育成活動に取り組んでいます。河津桜を美しく咲かせようという熱い志を原動力に、守人たちは日々の活動に取り組んでいます。



▲東京電力パワーグリッド㈱と共同で剪定作業を行う守人



▲コースの確認をするふるさと案内人

河津桜まつりを支えて20年



観光客の誘導を行う玉木さん▶

河津桜まつり警戒支援本部
玉木 優吾さん＝松崎町＝

私たちは、河津桜まつり関係者と共同で安全に開催できるよう、来訪者の整理、迷い人の対応、会場の巡回などに当たっています。

運営に関わり20年が経過しました。できる事は僅かですが河津桜発祥の地を楽しむ皆さんに安心して楽しむ時を過ごしてもらえよう頑張りたいと思います。

美しい河津桜を守り続けます



◀ 剪定作業を行う守人

河津桜守人の会
代表 森田 光衛さん＝浜＝

河津桜を楽しみに来てくださった観光客が気持ちよく桜を鑑賞できるよう、1年かけて手入れをしてきました。守人の会もメンバー不足が深刻ななか、勉強会や視察を重ねて、日々の作業に活かしています。河津桜まつりのメインは何といても河津桜です。この桜を守り、たくさんの人に桜を見に河津へ来てもらいたいです。

進化を続ける河津桜まつり

開催34回目を誇る河津桜まつりはこれからも進化し続けます。
今年もさまざまな新企画が用意されました。



2月12日(月・祝)、18日(日)、25日(日)
@伊豆急行 (伊東駅～河津駅間)

河津桜ビール列車2024

町観光協会が作成したクラフトビールを片手にライトアップされた河津桜を鑑賞できるツアーが新しくできました。昼間とは異なる幻想的な夜桜を堪能できます。また、伊豆の踊り子が車内でおもてなしをします。

圖伊豆急行株式会社 ☎ 0557-53-1116



河津桜まつり期間中
@踊り子温泉会館隣接

河津桜テラス特設座席

河津桜を特等席で楽しむことができる新スポットが登場！地元の旬の幸を使った会席弁当を味わいながら、ゆったりと桜並木を望むことができます。完全予約制となっており、訪日外国人向け予約サイトも開設しました。

圖河津町観光協会 ☎ 32-0290



2月18日(日)
15:00～15:30
@ループ橋町営駐車場

無 料

SPAC観光演劇
「伊豆の踊子」スペシャルバージョン

劇団SPACと演出家多田淳之介がタッグを組み、川端康成の小説を舞台化した観光演劇「伊豆の踊子」。河津桜まつりではスペシャルバージョンとして30分の短いパフォーマンスが行われます。

圖河津町観光協会 ☎ 32-0290



2月17日(土)
①17:00～17:30
②20:00～20:30 @ループ橋町営駐車場

無 料

ひびのこづえ氏プロデュース
「Rinne」ダンスパフォーマンス

ひびのこづえ氏による、海から広がり生まれた不思議な衣装と2人のキュートなダンサーによる、パフォーマンス。夜桜を背景にループ橋のダイナミックな円形の中で行われる新しい「Rinne」が誕生します。

圖河津町観光協会 ☎ 32-0290

まちの 出来事

障害物を乗り越えろ！

障害物レース サブロウ

1月13日、河津浜海岸を舞台に障害物レース「サブロウ」が開催されました。平安末期に河津を治めた武将河津三郎にちなみ名付けられたこのレースでは、長さ100mのコースに10種の障害物を設けゴールまでのタイムを競います。当日は町内外から46人の参加者が集まり、障害物に挑みました。最後に用意された高さ3mの壁を走り登る「三郎の壁」では、そびえたつ壁の高さに苦戦する挑戦者が続出し、熱いレースが繰り広げられました。



1_ 腕の力で障害物を渡りきる挑戦者
2_ ゴール後、お互いの健闘を称え合う挑戦者ら
3_ そびえたつ壁を一気に駆け登る！

サンタクロースがやってきた！

わかば保育園 交通安全教室

静岡県交通安全協会は12月21日にわかば保育園で冬休みを目前に控えた園児らにむけて、交通安全教室を行いました。道路の渡り方などを学び、交通ルールを確認した後、サンタクロースとトナカイが登場すると、クリスマスプレゼントとして園児へ交通事故防止グッズの反射板などをプレゼントしました。



サンタクロースからプレゼント！

中学生お手製のモグラたたきに挑戦！



お兄さん・お姉さんと交流

河津中学校・さくら幼稚園 保育体験

12月18日、19日の2日間、河津中学校3年生がさくら幼稚園を訪れ、保育体験を行いました。中学生が事前に製作したモグラたたきや、ペットボトルを使ったボウリングなどの玩具を披露すると、園児からは歓声があがりました。中学生と共にさまざまな玩具に触れて遊びを楽しむ子どもたちの元気な声や笑顔が園内に響き渡っていました。

二十歳を祝い4人が点火

浜区 どんと焼き

浜同志会のどんと焼きが1月7日、河津浜海岸で行われました。成人を祝う伝統行事として、地元住人により開催されており、今年は二十歳を迎えた浜区出身の4人が、鏡開きとおんべに点火をしました。

参加した4人は「地域に貢献できる大人になりたい」、「素敵な看護師になりたい」、「就職するので仕事を頑張りたい」など将来の抱負を述べました。



おんべに点火する参加者

光り輝く初日の出を撮影する来園者



恒例の初日の出観賞会

河津バガテル公園 初日の出観賞会

河津バガテル公園で1月1日、恒例の初日の出観賞会が行われました。会場のローズガーデン内の海に見える丘には、6時51分の日の出時間前に地域住民や観光客約30人が集まり、日の出を待ちわびました。

日の出時間を迎え、水平線から太陽が徐々に顔を出すと、来園者は写真を撮るなどして初日の出を堪能しました。

Topics 消防団出初式



▲笹原公園前を行進する消防団員

消防活動の決意新たに

令和6年河津町消防団出初式

河津町消防団出初式が1月5日、河津中学校で行われました。式典では、岸重宏町長が元日に発生した能登半島地震について「このような災害は他人事ではなく、新たな気持で対策の必要性や、災害時の対応の準備など気を引き締め、取り組む必要がある」と述べました。続いて功労者などの表彰を行い、消防活動の決意を新たにしました。



▲功労者表彰



▲整列する団員ら



▲河津川沿いで放水訓練

礼儀正しく 真っ直ぐな青年

佐々木 通彰さん

ささき みちあき
長野 21歳
日本ウェルネススポーツ大学

レスリング精神に則り、礼儀正しく真っ直ぐな青年、佐々木通彰さん。高校からレスリングを始めたという通彰さんは、現在も大学でレスリング部に所属し、2部リーグで3位入賞するなど輝かしい成績をおさめています。日曜日以外毎日トレーニングに励み、趣味は筋トレというくらいにレスリングに密着した生活を送っているそうです。レスリングの練習は大変ですが、できなかった技ができるようになり、以前は勝てなかった相手からポイントをとった時には、レスリングの面白さを感じるそうです。

大会があると、家族が熱い応援をしてくれるそうで、とても仲睦まじい様子が伝わってきます。うまくいかない時にはお母さんの手料理で励まされたり、同級生が応援してくれたり、たくさん人の支えや期待が「みんなが喜んでくれるように勝ちたい」と話す通彰さんの原動力なのだと感じました。

将来は家業を継いで地元に貢献するとともに、母校稲取高校のレスリング部のコーチなどをしてレスリング人口を増やしていきたいと地元への想いも強いです。若いパワーがみなぎる通彰さんの今後の活躍に大注目です。

〔取材〕 福岡美希さん（民間広報協力員）



▲河津町のPRをしてきました！

河津町地域おこし協力隊通信

明日のために vol.3



武田 洋平 (42歳)

神奈川県横浜市出身。2023年5月、河津町地域おこし協力隊に着任。主にふるさと納税推進を担当。

<https://www.facebook.com/kawadu.kyouryokutai>

河津ファン増加を目指して

しみじみと振り返るにはまだ早い気がしますが、移住して短い期間でも多くの出会いや楽しい体験があり、河津町での思い出は積もる一方です。河津町での日々の暮らしの中で多くの人に助けられ自然や温泉に癒され、町で過ごす程に町を好きになっています。そこで私のような河津町のファンをもっと増やしたいと思い、今年はその為の活動も計画しています。現在河津町は人口が減少し、さまざまな問題が生じています。いきなり人口を増加するのは難しいですが、少しでも減少を緩やかにするためにファンを作る事が大事と考えます。す

ぐに出来る事として、観光等で訪れた人が困っている場面に出会ったなら手を差し伸べて欲しいです。外国から来る観光客も増えてきて、声掛けできる人はぜひ声を掛けて欲しいと思います。道やトイレの案内などの何気ないやりとりでも旅の中での現地の人との触れ合いは一番思い出に残るものです。町として、訪れてくれる人に対してウェルカムの姿勢で接することがファンを作る一番の方法だと思います。小さなことの積み重ねこそがファンづくりの道になりますので、そのような場面に出会うことがあればぜひご協力をお願いします。

2 図書館カレンダー February 2024

1	THU	はらべこあおむし
2	FRI	
3	SAT	
4	SUN	
5	MON	休館日
6	TUE	
7	WED	時間のはこぶね
8	THU	はらべこあおむし
9	FRI	
10	SAT	
11	SUN	休館日 (建国記念の日)
12	MON	休館日
13	TUE	
14	WED	時間のはこぶね
15	THU	はらべこあおむし
16	FRI	
17	SAT	幼児のおはなし会
18	SUN	
19	MON	休館日
20	TUE	
21	WED	時間のはこぶね
22	THU	はらべこあおむし
23	FRI	休館日 (天皇誕生日)
24	SAT	
25	SUN	
26	MON	休館日
27	TUE	
28	WED	時間のはこぶね
29	THU	休館日 (館内整理) / ブックスタート13時～

おはなし会

- ◆小学生向け…時間のはこぶね (毎週水曜15:50～16:20)
- ◆乳幼児向け…はらべこあおむし (毎週木曜)
0～2歳児向け 10:10～10:30
2・3歳児向け 10:40～11:00
- ◆幼児向け…幼児のおはなし会 (第3土曜10:00～10:30)

町立文化の家

図書館だより

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>
 〈開館時間〉 9時～18時 土・日は17時まで
 〈休館日〉 月曜・祝日・月末日
 岡町立文化の家図書館 ☎34-1115

No.250



新着DVDが入りました

今年度22枚のDVDが入荷しました。新着DVDにはオレンジ色のシールが貼ってあります。新着DVDの貸出は一家族1回につき1本までです。貸出中のDVDは予約ができます。どうぞご利用ください。



★図書館日記★ 12/5～7 高校生インターシップ



稲取高校の生徒3名が、インターンシップで図書館の仕事を体験しました。カウンター業務や本の片付け、おはなし会への参加など、どんな仕事も真面目に向き合う姿が印象的でした。

★図書館日記★ こども人形劇&子育てねっとクリスマス会

11月26日にこども人形劇、12月17日にクリスマス会を行いました。クリスマス会では、クリスマスツリー作り、サンタさんからのクリスマスプレゼントもありました。たくさんの子どもの笑顔が見られ、ほっと温まる2日間でした。



新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名 (一般書)	著者名	出版社	書名 (児童書)	著者名	出版社
手相刑事の鑑定術	江幡 龍 / 著	徳間書店	起業家になりたい！ ～自分でつくる未来の仕事～	熊野 正樹 / 監修	保育社
図説オーストリアの歴史	増谷 英樹 / 著 古田 善文 / 著	河出書房新社	こんなときなに食べる？	牧野 直子 / 監修 坂井 建雄 / 監修	KADOKAWA
体が硬い人のための腰痛リセット術	とも先生 / 著	Gakken	ハヤタケ先生の魚食大百科	早武 忠利 / 著	少年写真新聞社
棟方志功 仏も鬼も人も花も愛おしい	—	平凡社	世界一やさしいマジックの本1	アレクサンドル・アンリ / 文 ロクサーヌ・ラバサード / 絵	すばる舎
真夜中法律事務所	五十嵐 律人 / 著	講談社	きょうりゅううんどうかい	たしろ ちさと / 作	小学館

河津町文教施設整備検討委員会

教育形態や施設形態の検討



▲諮問書を提出する様子

河津町文教施設整備検討委員会
が、12月12日に文化の家生涯学習室
にて、開催されました。委員は保護
者、学識経験者などの13名から構成
され、委員長は前教育長の鈴木基氏
が選任されました。河津町の未来を
担う子どもたちにより良い教育環境
を整備していくことを目的に委員会
では、小中一貫校の教育形態や施設
形態などについて諮問され、今後審
議をしていくことになりました。

特別職報酬等審議会答申

特別職の報酬等引き上げへ



▲答申を岸町長に手渡す山田勇会長と鈴木基職務代理者

河津町特別職報酬等審議会は12月
14日、町長室を訪れ、町長ら特別職
の報酬等の引き上げなどを妥協とし
た答申書を岸重宏町長へ提出しまし
た。町議会から議員のなり手不足解
消の一方策として報酬増額の要望書
が提出されたこともあり、町は同審
議会に改正案の妥当性を諮問しまし
た。岸町長は「次の世代に引き継ぎ、
町を良くしていくためにも対応した
い」と語りました。

河津町財産区議員選挙

財産区議員が変わります



▲当選証書を手にする財産区議員

河津町選挙管理委員会は1月22
日、任期満了に伴う河津町財産区議
会議員選挙で無投票当選が決まった
9財産区の新議員の当選証書付与式
を議場で行いました。今回の選挙で
は一部の財産区において定員の削減
を行い、合計82人が届け出し、当選
しました。板垣保委員長が「財産区
の適正な管理運営に尽力してほし
い」などと述べ、各財産区の代表者
に当選証書を手渡しました。任期は
1月27日から4年間です。

住民税非課税世帯臨時特別給付金（追加分）

住民税非課税世帯に給付金7万円

■給付金額 1世帯あたり7万円

■支給対象世帯

世帯全員の令和5年度住民税均等
割が非課税の世帯（令和5年12月
1日時点で河津町に住民登録のあ
る世帯）

■支給手続

●【プッシュ型支給】前回の住民税
非課税世帯臨時特別給付金（1世
帯あたり3万円）を受給した世帯
1月下旬に通知書を送付します。

特に申請手続きは必要ありません。

※世帯・税情報に変更があった場合
はプッシュ型支給の対象となりま
せん。

●新たに対象となる世帯

対象となる世帯には2月上旬以降
順次確認書を送付します。

■町から通知書が届かない世帯でも
支給対象となる場合がありますの
で、お問い合わせください。

岡福祉介護課

☎36-3232



1_一斉にスタートを切る参加者ら（1.5キロコース）

2_コースも終盤に入りゴールまで走りきる！

3_完走目指してあと少し！

NEW YEAR MARATHON 2024 晴天のもと223人が走り初め！

第

48 回元旦マラソン大会が
1月1日、河津中学校グ
ラウンドを発着点とする町内周
回コースで行われました。

当日は天気にも恵まれ、
223人が参加し、新年の走り
初めを行いました。

町スポーツ推進委員をはじめ、
河津町交番、町交通指導員
会、交通安全協会河津町分会の
サポートのもと、無事に大会を
開催することができました。

河津中グラウンドをスタート
し、1.5キロ、3キロ、5キ
ロコースに分かれ、幼児から大
人まで幅広い世代の参加者が
ゴールを目指し新年の風を感じ
ながら走りました。参加者には
完走証と記念の干支ハンドタ
オルが配られました。

親子や家族、友人などと一緒
に走ることを楽しむ姿やクラブ
チームの仲間と一生懸命走る姿
も見られました。

また、所々で元気の良い新年
の挨拶が聞かれ、笑顔溢れるす
がすがしい新年のスタートとな
りました。



▲参加者に配られた記念品

第7回「伊豆の踊子」 読書感想文コンクール

第7回『伊豆の踊子』読書感想文コンクールの表彰式が令和5年11月23日、河津バガテル公園のワーキングスペースで行われました。総計53点の応募があり、各部門から選ばれた受賞者を表彰しました。また高校生部門で最優秀賞を受賞した三瓶賢太郎さんの感想文の朗読も行われました。



写真中央左) 高校生部門で優秀賞を受賞した居山さん 写真右) 一般部門で優秀賞を受賞した飯泉さん

▶一般部門

《優秀賞》

飯泉 るみ子さん =伊東市=

▶高校生部門

《最優秀賞》

三瓶 賢太郎さん =伊豆総合高校=

《優秀賞》

居山 銀二さん =伊豆総合高校=

河村 大和さん =伊豆総合高校=

土屋ころろさん =伊豆総合高校=

藤本 琢夢さん =伊豆総合高校=

『伊豆の踊子』無声映画 特別上映会

東アジア文化都市2023静岡県地域連携プログラム補助金を活用し、『伊豆の踊子』無声映画特別上映会を開催しました。「活弁」の第一人者として国内外で活躍する澤登みどりさんを活動弁士に迎え、町内外から訪れた70名が特別上映会を楽しみました。臨場感溢れる台詞や音楽に当時の情景が蘇り、来場者は魅了されました。



第5回遊び名人塾体験学習 伊豆・三津シーパラダイス



みんなで記念撮影！

12月16日に第5回遊び名人塾体験学習として伊豆・三津シーパラダイスに行きました。遊び名人塾の児童33人が参加し、友達や他学年児童と交流を深めました。

当日は、魚やアシカに餌やり体験をしたり、トドやイルカのショーを見学したりして楽しい時間を過ごしました。

特集

令和5年度生涯学習講座さくらアカデミー フラワーアレンジメント講座

フラワーアーティストとして活躍する後藤清也さんを講師に迎え、12月13日、26日の全2回開催しました。クリスマスリース・お正月飾りなど2種類のアレンジを教わりました。受講者は様々な花材を使い、素敵な作品を作りあげていました。



▲思い思いのリースを作成

アイシングクッキー講座



▲デザインに合わせていねいに作業する

新規講座として、12月21日、1月11日にアイシングクッキー講座を開催しました。講師にパン工房&の遠藤千波さんをお迎えし、アイシングの基礎を学びました。参加者はクリスマスやバレンタインモチーフのクッキーにアイシングやアラザン等でカラフルに彩り、自分なりにデザインすることを楽しみました。

今月の納税

固定資産税4期、国民健康保険税8期、介護保険料6期、後期高齢者医療保険料7期
2月29日(木)が納期です。

(固定・国保税) 図 町民生活課 ☎34-1928、(後期) 図 健康増進課 ☎34-1937
(介護) 図 福祉介護課 ☎36-3232

マチイロ
広報かわづ配信中



糖を上げない食事を知ろう！

重症化予防事業として住民向けに講演会が開催されます。簡単にできるデザートを試食、講演会の前後でベジチェック等機器での測定、相談会等もあります。

と き 3月13日(水) 14時～15時30分
ところ 役場 ふれあいホール

予 約 2月26日(月) 8時30分～
図 健康増進課 ☎34-1937

空旅は富士山静岡空港から！

富士山静岡空港の国際線は、現在、ソウル（仁川）線と上海（浦東）線の2路線が運航しています。

また、国内線では、札幌（新千歳）線が3/1～3/30の間、1日3往復運航するなど、賑わいをみせています。

今年は、富士山静岡空港が開港15周年を迎える節目の年です。飛行機に乗るもよし、空港に遊びに行くのもよし。15周年を迎える富士山静岡空港を、私たちが盛り上げていきましょう！

▶航空ダイヤやアクセスに関する情報は富士山静岡空港 HP をご確認ください。



図 静岡県空港振興課

☎054-221-2230

特殊詐欺に注意

下田警察署管内で昨年12月20日までに特殊詐欺が5件、約1,065万円の被害があり、通報のあったサギ電話やメールは110件で増加しています。

▶NTT等を騙る料金未納のメールは詐欺です。身に覚えのない請求は無視して、問合せ先には連絡しないようにしましょう。

▶息子など家族を名乗る電話で「すぐにお金を用意して」は詐欺です。留守番電話設定や迷惑悪質電話防止装置の活用を検討しましょう。

図 下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

児童手当を振込みます

令和5年10月～令和6年1月分児童手当を振り込みます。

振込日 2月9日(金)

図 福祉介護課 ☎36-3232

令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年1月1日に石川県能登地方を震源とする地震により、被災された方々を支援し生活再建の一助とするため、役場本庁舎1階と保健福祉防災センター1階に「令和6年能登半島地震災害義援金」の募金箱による受け付けを開始しました。

お預かりした義援金については、日本赤十字社の災害義援金配分委員会を通じて、被災地の方々の生活支援に役立てられます。

皆さまのご協力をお願い申し上げます。

名 称 令和6年能登半島地震災害義援金

受付期間 1月5日(金)～12月27日(金)

図 福祉介護課 ☎36-3232

珠洲応援ダンスプロジェクト

河津町観光協会は、令和6年能登半島地震災害を受け、被災された方々の支援を目的に、珠洲応援ダンスプロジェクトに参画しています。

▶珠洲応援ダンスプロジェクトとは

河津桜まつりでダンスパフォーマンスを上演するひびのこづえ氏が平成28年から奥能登国際芸術祭へ参加していることから立ち上がったプロジェクト。

内 容 ひびのこづえコーナー商品の販売利益を被災地へ寄附。

販売店舗 河津桜観光交流館

ODORICO 売店

販売開始 1月17日(水)～

能登半島の地形を表したSUZU タオル▶



図 河津町観光協会 ☎32-0290

高校生通学定期代金補助金

町では、町内に住所を有する高校生が通学に利用する伊豆急行線の通学定期購入に必要な費用の一部もしくは購入に相当する額の一部を補助するため、河津町高校生通学費補助金を開始します。詳しくは、町ホームページをご確認ください。

▶申請方法 関係書類を教育委員会へ提出。もしくはスマホやタブレットから左記QRコードにて電子申請が可能です。電子申請は3月1日から利用可能です。

▶申請期間 3月1日(金)～31日(日)
※書類の場合は3月29日(金)まで

図 河津町教育委員会 ☎34-1117

募集

静岡中央高校通信制課程生徒募集

令和6年度静岡県立静岡中央高等学校通信制の課程生徒の募集を行います。

受 付 日 3月16日(土)～27日(水)
の期間のなかで、出願区分により指定された日

募集定員 1,000人

出願資格 中学校卒業見込みの者、中学校を卒業した者
高等学校転入学希望者、中退者等

▶出願書類の入手方法

①各キャンパス（中央キャンパス、東部キャンパス、西部キャンパス）の学校説明会に参加して入手する。

②各キャンパスで直接入手する。

③郵送で入手する。※返信用封筒を同封して郵便で請求してください。

入学説明会 2月14日(水) 14:00～
静岡中央高校東部キャンパス（県立三島長陵高校内）※事前予約不要

図 静岡中央高校東部

キャンパス願書配布係

☎055-928-5757

ひとの動き

戸籍だより

(12月1日～31日届出)

※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(1月1日現在)

人 口	6,552 人	前月比	(-5)
(男)	3,171 人		
(女)	3,381 人		
世帯数	3,268 世帯	前月比	(-7)

相 談

身近なこと生活相談へ

と き 3月6日(水) 10時～15時
ところ 役場 ふれあいホール
☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政相談

と き 3月6日(水) 10時～15時
ところ 役場 ふれあいホール
☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932



人 KEN あゆみちゃんと人 KEN まもる君

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。事前に予約してください。

と き 3月1日(金)
10時30分～12時、13時～15時
ところ 河津町役場 (要予約)
☎ 健康増進課保険年金係 ☎34-1937

と き 3月7日(木)
9時～12時、13時～14時
ところ 下田市役所
☎ 下田市役所市民保健課 ☎22-3922

介護・法律相談

と き 2月21日(水)
介護相談 10時～12時
法律相談 13時～15時
ところ 子育て支援センター
応接相談室・多目的室
法律相談は事前に予約してください。
☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。

と き 月曜日～金曜日
9時～16時 随時受付
ところ サンシニア河津 相談室
☎ サンシニア河津 ☎32-3203

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面の相談、障害のある人たちを雇用する事業主などの相談に応じます。事前に予約してください。

と き 2月20日(火)
13時30分～15時30分
ところ 保健福祉センター
☎ 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」 ☎22-5715

お知らせ

林退共のご案内

林退共(林業退職金共済制度)は林業界で働かれる方のための国が作った「退職金制度」です。

共済手帳をお持ちの皆さまへ

▶事業所が変わるときは手帳を忘れずに受け取りましょう。

▶林業界から引退したら忘れずに退職金を請求しましょう。

☎ 独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
☎03-6731-2889





kawazu-jin

河津人

▲植田さんが目指すにぎわい溢れる河津町像

「河津の人が大好きなんです！」と笑顔で語る表情が印象的な植田耕一郎さん。14年前、仕事の都合で河津町に住んだことをきっかけに、家族みんなで移住してきました。子どもの学校の保護者や趣味を通じたランニング仲間など、交友関係が広がる中で、「河津町ってなんていいところなんだろう」と感じる一方、多くの若者が高校卒業後故郷へ帰って来ず、町が寂しくなっていく状況にもややとした気持ちを抱いていました。そんな気持ちを抱えていた植田さんは昨年夏、にぎやかな河津町を目指すプロジェクトを行おうと決心しました。まずは、子どもたちが

河津町民であることを誇りに思い、町に戻ってきたいと思える環境を醸成しようと考えています。植田さんの思いに共感した2人の仲間と共に「河津を元気に！推進委員会」を立ち上げ、現在、一緒に活動してくれる人を募集中。休みなく活動する植田さんですが、「自分の思いを実現する充実感で、苦しさは全くないです」と目を輝かせて話す様子から活動に対する熱い思いが伝わります。植田さんの思いを受け、町に対する思いを熱心に話す人にもたくさん出会ったと話してくれました。河津町を元気にするために、植田さんは今日も笑顔でまい進中！

河津を元気にしたい！



河津を元気に！推進委員会 代表

植田 耕一郎さん

うえだ こういちろう

長野 54歳

大手建設会社に勤める傍ら、にぎわい溢れる河津町を目指して、「河津町を元気に！推進委員会」を立ち上げ。趣味はランニング、山登り。3月3日に第1弾イベントとして「河津まちなかフォトウォーク」を開催予定。

編集後記

入場制限も緩和され、家族や友人に見守られながら迎えた二十歳の集い。新型コロナウイルスの出現により制限された学校生活を送ったハタチの皆さん。そんな皆さんのハレの日を、家族や地域の人々と一緒にお祝いすることができると

も嬉しかったです。色鮮やかな晴れ着に身を包み、懐かしい恩師や友人との再会を楽しんでいる様子がとても微笑ましく、暖かな時間が流れていました。ハタチを迎えた皆さんの希望溢れる未来にエールを送ります！
(a)

姉妹都市 長野県白馬村通信

地元出身選手が箱根駅伝で活躍



▲丸山村長を表敬訪問した花岡選手

第100回東京箱根間往復大学駅伝が1月2日、3日に開催され、白馬村出身の東海大学2年生、花岡^{ひさや}寿哉さんが2日の往路2区に出場しました。花岡さんはエース区間である2区を粘り強く走り抜き3区へと継ぎました。

大会の報告のために5日に丸山俊郎村長を表敬訪問した花岡選手は「自分が4年の時に総合優勝するために、チームを引っ張って行けるエースになりたい。チーム全体でレベルアップして来年はシード権を獲得したい」と決意を語りました。丸山村長は「土砂災害があった中で、花岡選手の活躍を見て勇気をいただいた。村にとって明るくうれしいニュースであり、引き続き頑張ってください」とエールを送りました。